

気温40.8度記録の「7・25」

山形空門
2010.7.23

打ち水、夏の雪遊び

て、月山のふもとから雪を運び込み、雪遊びができる場所を設けたり、雪のオブジェを設置する。また、浴衣の無料着付けや、浴衣姿で来場した人へのシャーベットの振る舞いも予定している。・

七

ଓন (ওয়ার) প্রস্তুতি

山形の中心商店街 イベント企画

山形新聞 2010年7月23日 朝刊

浴衣で打ち水 涼しくなあれ 山形・中心商店街
二番街イベント

山形・中心商店街
一斎イベント



涼を呼び込めー。山形市の中心商店街で一斉に打ち水を行なうイベントが行われた

山形市の中心商店街で2日、一斉に打ち水を行なうイベントが繰り広げられた。浴衣姿の女性や家族連れが歩道などに水をまき、爽快感を味わっていた。

の商店街に酒を呑んでいた。
山形市で一〇〇〇〇（昭和
8）年7月25日午後二時、
2007年まで日本記録だ

「大沼山形本店」
商店街がそれぞれ一齊打
ち水を展開。大沼山形本店

【ギュウリヒ】も市内でスタート。十日町2丁目の山形まるごと館紅の蔵で冷やしギュウリの振る舞いなどが行われた。

前では、参加した約30人が午後3時を知らせるカウントダウンに合わせ、おけに入った水を歩道にまいた。現地での測定で、開始前32度あつた気温が、5分間の打ち氷によって29度まで下がり、買い物客は見た目の涼しさも感じていた。

イベントは商店街の関係者や市民有志らで組織する「まちコソやまた実行委員会」が06年から実施している。月山のふもとから雪を運び込んでのイベントも予定していたが、雪を確保できなかつたため取りやめだ。

またこの日、体を冷やす効果があるとされるキュウリを食べて夏を涼しく過ごすというキヤンペーナー

山形新聞 2010年7月26日 朝刊